

下都賀教育事務所

ふれあい学習情報紙

栃木市神田町6-6
下都賀教育事務所
ふれあい学習課
0282-23-3422
E-Mail
shimotuga-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp



下都賀地区人権フォーラム

下都賀地区人権フォーラム（人権教育指導者一般研修）を6月27日（木）、栃木市都賀文化会館にて開催しました。当日は500名を超える皆様にご参加いただきました。

研修の第一部は、栃木市立西方小学校2年生の大野真聖さんの小学生の視点から見つめた身近な人権に関する作文発表を行いました。参加者の皆様から「優しさが伝わり、とてもよかったです。人を思う心が温かかったです。」などの感想がありました。

研修の第二部は聖徳大学文学部教授の清水英男先生より「人権の視点を大切にしまちづくり」と題し、講演会を行



いました。住民がお互いを尊重しながら協働、共生する中で、自分たちの生活を豊かにしていくこれからのまちづくりの大切さについて参加者一同学ぶことができました。これからも、人権の視点を大切にしながら日常生活を送っていきたいですね。

下都賀地区PTA指導者研修Ⅰ

7月24日（水）、下野市グリムの館において下都賀地区PTA指導者研修Ⅰを行いました。当日はあいにくの雨模様となりましたが、多くの方にご参加いただきました。

今年の講演会は、元ソウル日本人学校長の関谷秀明先生をお招きし、「変化の激しい社会を生き抜く力を考える」という演題でご講話をいただきました。

これまでの豊富なご経験をもとに、国際社会に生きる児童の育成を目指すために、学校、家庭、地域がどのような視点で教育に取り組んでいくべきか多くのご示唆をいただき、大変参考になりました。



参加者からは、「これまで日本人学校について知る機会がなかったので参考になった。」「生き抜く力について一つの見方を示していただき、考えさせられた。」という感想が寄せられました。

ぜひ、それぞれの立場で役立ててほしいと思います。

深めよう★地域の絆

☆ エコライフまつりでキャンプファイヤー！（下野市）

7月20日（土）下野市内で「エコライフまつり」が開催されました。その中で新企画のキャンプファイヤーが行われ、参加者全員で熱く燃え上がりました。準備を行ってきたのは、市の青少年育成講座に参加した地域の小中学生。

練習の段階では、人前に出るのを恥ずかしがっていた子どもたちも本番では堂々とした「火の神」となり、薪組みに点火！炎は勢いよく燃え上がりました。その後は周囲の人たちを巻き込み、炎を囲んだレクリエーションで楽しいひとときを過ごしました。

終了後のふりかえりでは、「達成感があった」という感想ができました。この体験を生かして地域活動でも活躍してほしいと思います。



☆ 人をつなぐ地域の“ぬくもり”（壬生町）

この夏、3つの自治会で、子ども育成会と連携した「地域懇談会」が開催されました。それぞれの地域に住む子どもからご高齢の方まで幅広い世代が集い、「未来を担う子どもたちを地域の大人みんなで育てていこう」という趣旨の講話を聞いたり、地域の子どもと大人のふれあいを目的としたアクティビティに参加したりしました。

アクティビティに参加したご高齢者からは、「子どもたちとふれあえて嬉しい。」「やっぱり子どもはかわいいね。」という感想をいただきました。子どもたちも大人も笑顔が絶えることなく、とてもあたたかな懇談会となりました。

このように、壬生町では子どもを核として、ぬくもりのある地域をつくろうと一生懸命な自治会があります。今秋にもいくつかの自治会で同様の地域懇談会が開催される予定です。



キラリ☆ふれあいの輪

栃木市大平子ども会育成会連絡協議会（大平子連）

大平子連の冒険遊び場部会では、毎月第2・第4土曜日に大平公民館西側にある冒険遊び場ねずみもちパークを開園しています。「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーに、火や水などいろいろな道具を使って、好きな遊びを楽しむ場所です。

開園日には、みんな自由に思い思いの遊びを楽しんでいます。また、子どもたちが自然の中で楽しく体験できるよう、様々な企画も立てています。石窯でのピザ作りや木工工作、大人気のウォータースライダーなど。準備も大変ですが、子どもたちも一緒に手伝ってくれるようになりました。自分たちの居場所になってきたのでしょうか。これからも子どもたちが発想豊かに、のびのびと成長してくれることを願っています。

